

授業科目	視覚聴覚二重障害				
担当者	佐藤八郎・大西環・塩見千夏				(オムニバス)
実務経験者の概要					
学科名	言語聴覚専攻科	学 年	2 年	総単位数	1 単位
		開講時期	前期	選択・必修	必修

## ■ 内 容

- ①視覚聴覚二重障害について概説する（塩見）
- ②拡大・代替コミュニケーション（AAC）の概要と体験（佐藤）
- ③視覚障害者の福祉施設の見学と講義（大西）

## ■ 到達目標

- ①視覚聴覚二重障害の概要、特徴等を知り理解を深める（塩見）
- ②シンプルテクノロジー活用の意義とスイッチ制作体験。拡大・代替コミュニケーション支援に役立つパソコン活用とシンボル活用の理解（佐藤）
- ③視覚障害者を取り巻く現状を知り理解を深める（大西）

## ■ 授業計画

- 第1回 視覚障害、聴覚障害の概説とそれらによる視覚聴覚二重障害について（塩見）
- 第2回 視覚聴覚二重障害におけるコミュニケーションモード、事例の紹介、過去の国家試験の解説等（塩見）
- 第3回 拡大・代替コミュニケーションとは① AACの理念と発展（佐藤）
- 第4回 拡大・代替コミュニケーションとは② シンプルテクノロジーの活用とその意義（スイッチ製作実習）（佐藤）
- 第5回 身近なコミュニケーション・エイドとパソコンのアクセシビリティ（補助機能）（佐藤）
- 第6回 コミュニケーションシンボルの活用 情報機器とシンボルの活用（DropTalkの体験実習）（佐藤）
- 第7回 視覚障害者福祉の歴史と現状1（施設見学を含む）（大西）
- 第8回 視覚障害者福祉の歴史と現状2（施設見学を含む）（大西）

## ■ 評価方法

レポート100%

## ■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

佐藤：iPad や iPhone または android スマートホン（またはタブレット）を持っている人は、事前に「DropTalk」の無料版をアプリストアからダウンロードして（5回・6回目）の講義に持参して下さい。

## ■ 教科書

## ■ 参考図書

## ■ 留意事項

## ■ 講義受講にあたって